11月号 No.680
2026.11.1（令和８年）

広報みやけ

今月の人口と世帯数
（外国人含む）
- 2,086人 （－１人）
- 1,423世帯（＋３世帯）

令和８年９月30日現在
※カッコ内は前月号比

発行：三宅村　編集：企画財政課　〒100-1212 三宅村阿古497 三宅村役場臨時庁舎　☎04994-5-0984（FAX：0932）　Eメール miyake03@vill.miyake.tokyo.jp

総合防災訓練を実施
都・三宅村・御蔵島村合同で

10月15日㈭に「令和８年度東京都・三宅村・御蔵島村合同総合防災訓練」を実施し、約500人が来場されました。

午前９時に雄山の山頂噴火を想定した火山避難訓練では、神着・伊豆・伊ヶ谷地区の住民の方々が各一時集合場所からバスにて郷土資料館に避難、坪田地区の住民の方々は、避難所開設運営訓練で避難所として開設された三宅高等学校体育館へ避難しました。そして生徒が組み立てた段ボール製のベッドや仕切られた居住スペースで避難生活を体験しました。

また、阿古地区の住民の方々は、「ここぽーと」でのイベント開催中の午前９時30分に南海トラフ地震が起き、津波が発生した想定で津波避難訓練を行い、真剣な様子で、すばやく車で高台を目指し、避難することができました。


関係機関と連携した救出救助訓練


住民避難訓練での村長講評

住民避難訓練では、各地区から計70人の方に参加いただきました。

午前10時30分から午後３時まで役場臨時庁舎駐車場で実施した展示体験訓練では20を超える防災関係機関から防災の啓発活動が行われ、来場者へグッズが配布されました。

正午から錆ヶ浜港では、海面漂流者を救出する海難救助訓練、また午後２時から役場臨時庁舎駐車場では倒壊家屋から負傷者を助け出す救助訓練が行われ、各防災関係機関が連携した緊迫感あふれる訓練となりました。

さらに、午後２時20分から中央診療所で医療救護活動訓練として災害時に傷病者の優先度を決めるトリアージ訓練が実施されました。限られた医療資源を最大限に活用できるように、迅速に対応されていました。

山高亜紀子村長は講評の中で、「災害に立ち向かうには、日頃からの準備、訓練が非常に大切です。村民の皆さまには、三宅村でお配りした「防災のしおり」も参考にしながら、備蓄も含め積極的な個々の取り組みをお願いいたします」と述べました。

11年ぶりとなる東京都との合同訓練でしたが、あらためて災害への備えの大切さを再認識することができました。訓練にご協力をいただいた皆さま、ありがとうございました。

問い合わせは総務課防災危機管理係☎⑤0935。

山高村長らが百寿のお祝い
小林温子さんを訪問

9月27日㈰、今年度百歳を迎える小林温子さんを訪問し、百寿のお祝いをしました。

現在入所しているあじさいの里を訪問し、山高亜紀子村長から高市早苗内閣総理大臣の祝状と村の祝状等を、田代則史三宅支庁長から東京都の祝状と記念品を、贈呈しました。

小林さんは、親族や施設のスタッフに囲まれるなか、自身の百寿を喜ばれていました。

問い合わせは福祉健康課福祉係☎⑤0902。


小林さん（中央）の百寿のお祝い

第27回「三宅島産業祭」
11月21日㈯に開催します

「第27回三宅島産業祭」を次のとおり開催します。

▽開催日＝11月21日㈯
▽開催場所＝三宅村阿古体育館、三宅島郷土資料館および三宅村役場臨時庁舎駐車場内

産業祭では、各種展示（農業・品評会、水産など）、物産販売、住民体験コーナー、島の味コーナーなど、皆さまに三宅島の産業について広く知っていただくための催し物を行います。また、幅広い世代が楽しめるよう、住民体験コーナーにおいて、パトカーや消防車両、建設用重機、高所作業車などの展示および試乗も予定しています。

詳細は全戸配布する案内をご確認ください。

問い合わせは第27回三宅島産業祭実行委員会事務局☎⑤0992。

11月5日㈭は津波防災の日

11月5日㈭は、平成23年に発生した東日本大震災を教訓に、津波災害に対する備えや意識を高めることを目的として「津波防災の日」と定められています。

三宅島では、昨年7月にカムチャツカ半島付近で起きた地震の影響で津波警報が発表されました。

私たちの脅威となる自然災害は、いつどこで起きるか分かりません。災害による被害をできるだけ少なくするためには、日頃からの備えが重要です。

「三宅村防災のしおり」には、防災に必要なさまざまな情報が載っています。防災のしおりをよく読んで自然災害に関する知識を深めるとともに避難場所や避難経路の確認、非常食や非常用持出袋の準備など、この機会に災害への備えを見返してみましょう。

問い合わせは総務課防災危機管理係☎⑤0935。

WERIDE三宅島エンデューロレース
11月14日㈯ 雄山特設会場で開催

三宅村と特定非営利活動法人三宅島スポーツ振興会は、オートバイ競技イベント「WERIDE三宅島エンデューロレース2026」を開催します。

本大会は、2000年の噴火災害からの復興を目的に2007年から始まったバイクイベントを前身としており、2010年からはエンデューロレースとして実施しています。現在では、三宅島の観光振興を目的とした恒例イベントとして定着し、今年で15回目の開催を迎えます。

レースでは、過去の噴火で形成された溶岩地帯を舞台に、太平洋を一望できる雄大な景観の中で約130台のバイクが150分間の迫力あるレースを繰り広げます。


前回大会の様子

▽開催日時＝11月14日㈯
開会式：午前10時30分～
レース：午前11時～
▽開催場所＝雄山特設会場

会場までの無料送迎バスも運行しますので、皆さまお誘い合わせの上、ぜひご観戦ください。詳細は全戸配布する案内をご確認ください。

レース開催に伴い、村道および林道の一部が時間帯により通行止めとなります。大変ご迷惑をお掛けしますが、ご協力よろしくお願いします。

問い合わせは観光産業課観光商工係☎⑤0920または三宅島スポーツ振興会☎⑧5681。

三宅村雇用機会拡充事業
11月2日(月)から公募開始

令和9年度実施分の「三宅村雇用機会拡充事業補助金」の公募を行います。

この補助金は、雇用増を伴う創業または事業拡大を行う民間事業者などに対してその事業資金の一部を補助する事業です。

補助対象者は次のとおりです。

①三宅村内において創業する者（事業を承継する者を含む）

②三宅村内の事業所において事業拡大を行う者

③主として、三宅村の商品やサービスなどの販売を目的として本村以外の地域で創業する者（三宅村内での雇用増が必要となります）

本事業の内容や申請に必要な書類、補助金額などの詳細は、三宅村ホームページをご覧ください。

申請に際してのご相談をご希望される方は事前にご連絡ください。

▽公募期間＝11月2日(月)から12月11日(金)まで。

▽提出先＝東京都三宅島三宅村阿古497番地　三宅村役場企画財政課企画情報係

▽提出方法＝郵送または持参

公募要領と申請書につきましては、三宅村ホームページからダウンロードしていただくか、三宅村役場臨時庁舎でお渡しさせていただきます。

問い合わせは企画財政課企画情報係☎⑤0984。

循環器科の専門診療
中央診療所で実施します

中央診療所で循環器科の専門診療を＝表＝のとおり実施します。事前予約制となっておりますので、予約受付期間中に電話で申し込みください。

申し込みが多数の場合は、予約受付を早めに終了することがあります。また、天候などにより医師が来島できない場合は中止になることがありますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせは中央診療所☎②0016。

表

項目	内容
予約受付日	11月５日(木)、11月６日(金)
予約受付時間	午後２時30分～午後４時00分
予約受付電話番号	②0016 ※期間中は電話がつながりにくい場合がございます。
診療日時	・11月19日(木) 午前診療：午前９時00分から 午後診療：午後２時00分から ・11月20日(金) 午前診療：午前９時00分から

村長室だより

令和8年9月1日から令和8年9月30日まで

2日　令和８年第３回三宅村議会定例会出席
5日　第286回忌「絵島法要」出席
　　第54回高遠城下まつり参加
7日　令和８年度町村長個別連絡会出席
9日　東海汽船に対する行政処分に係る要望活動
15日　東京都総務局長・水道局長表敬訪問
　　全国簡易水道協会令和８年度第２回理事会出席
16日　東京都三宅支庁長来庁
27日　三宅村スポーツイベント「第９回おたのしみ運動会」出席
　　百歳を祝う会出席
29日　令和８年度第１回三宅島空港保安委員会出席

秋の全国火災予防運動
11月9日(月)～15日(日)

秋の全国火災予防運動が11月9日(月)から15日(日)まで実施されます。

この運動は「火の元」への注意を促し、火災から尊い生命と貴重な財産を守ることを目的に毎年実施しています。

今年の標語は「火の確認　いい習慣」です。

火災は、火のつけっぱなし、消し忘れなどうっかりミスから起因することが多く、外出時や就寝時など火の元を離れる際に、確実に火の元を確認する習慣をつけましょう。また、万が一の火災に備えるためにも「住宅用火災警報器」を設置・点検していただくようお願いいたします。

問い合わせは三宅村消防本部☎⑥0119。

巡回相談を実施します
都児童相談センター

「東京都児童相談センター巡回相談」を次の日程で実施します。児童福祉司、児童心理司が来島しますので、お困りのことがある方は、ぜひこの機会にご相談ください。

▽開催予定日＝11月30日(月)から12月2日(水)まで

▽相談内容＝しつけや性格・行動のこと、成長や発達のこと、非行のこと、里親のこと、愛の手帳のことなど

▽相談方法＝原則として家庭訪問になりますが他の場所でも相談に応じます

▽申込期限＝11月13日(金)

▽申込方法＝期限までに電話で連絡してください。その際に次の内容を確認いたします。①相談者氏名・住所・電話番号②対象児童の氏名・生年月日③相談内容④訪問希望日時

申し込み・問い合わせは三宅村子ども家庭支援センター（福祉健康課内）☎⑤0982。

島しょ水農産林 総合センター通信
「三宅島の冬を彩るレモン」

冬の三宅島では、緑の葉の間に色づいたさまざまな柑橘が見られます。中でも鮮やかな黄色で目を引くのがレモンです。レモンというと「爽やかで清々しい夏の果物」というイメージを持つ方もいるかもしれませんが、収穫期は主に秋から冬にかけてで、島でもこの時期になると、たわわに実ったレモンが見られます。

レモンには、果皮が緑色のうちに収穫する「グリーンレモン」と、樹上で成熟させ、黄色くなってから収穫する「イエローレモン」があります。「グリーンレモン」は、爽やかな香りとキリッとした酸味が特徴です。一方、「イエローレモン」では、成熟が進み果汁が増え、香りや風味にも変化が現れます。

レモンの木は、春になると生育が盛んになり、枝を伸ばし、花を咲かせます。花が終わると小さな果実ができ、夏の間に少しずつ肥大し、秋から冬にかけて収穫期を迎えます。しかし、この間にも新たな花や果実、枝などが次々と出てくるため、健全な樹の育成や品質の良い果実の収穫には適切な管理が必要となります。

ここで、冬の管理で大切なポイントを紹介します。

冬に行う剪定は、収穫後の樹を整理し、翌年の生育に向けて樹形を整える作業です。不要な枝を取り除き、日当たりや風の通しを良くすることで、残した枝の充実を促し、品質の良い果実生産につなげます。

この時注意したいのは、枝を切り過ぎないことで、剪定量は全体の3割程度を目安にします。また、春に出た枝（春枝）は、その年に果実をつけるだけでなく、翌年以降の果実をつける枝のもとにもなるため、残すことが重要です。

春枝を見分けるのは難しい方もいると思います。そこで、半年先の話になりますが、夏以降の枝の管理についてもご紹介します。夏は、強く長く伸びる枝（徒長枝）が出やすいですが、花や果実が付きにくいため、摘心（葉が15～20枚程度ついたところで先端を摘む）や剪定（枝を根元から切り落とす）を行い、適度な長さの枝を充実させます。夏のうちに適切に管理しておけば、冬に剪定する枝も少なくなるでしょう。

三宅島の冬を彩るレモン。その一つ一つに島の気候と、育てる人の手間暇が詰まっています。

質問・相談は島しょ農林水産総合センター三宅島事務所☎⑥1414。

完全予約制の登記手続き相談
東京法務局

東京法務局の担当職員が登記申請（不動産／商業・法人登記）の手続方法についてご案内します。役場に設置された「ウェブ会議システム」を活用した手続の案内となります。ご利用は完全予約制とし、事前予約者のみの対応となっていますので、ご注意ください。

▽日程＝11月10日(火)、11日(水)（次回の開催予定は12月8日(火)、9日(水)）。

※11月の開催日程の予約は、11月9日(月)正午までにお願いします。

▽相談時間＝午前9時～午後4時（正午～午後1時を除く）。1回の相談時間は20分。

▽場所＝三宅村役場臨時庁舎

予約・問い合わせは不動産登記に関するもの☎03-5213-1330、商業・法人登記に関するもの☎03-5213-1337。

法律相談を開催します
東京司法書士会

東京司法書士会千代田支部主催による無料法律相談を次の日程で開催します。令和6年4月1日から相続登記が義務化されました。相続登記がお済みでない方は、この機会にぜひご相談ください。

▽開催日時＝11月25日(水)午前11時～午後2時

▽相談時間＝1人40分目安

▽開催場所＝三宅村役場臨時庁舎1階大会議室

▽相談内容＝相続・遺言・土地・建物・登記・成年後見・暮らしにおけるトラブル・生活再建等

▽主催＝東京司法書士会千代田支部

※本法律相談は予約不要となります。

お悩みやご相談のある方はお気軽にご利用ください。

問い合わせは千代田支部長☎080-3015-6969。

くらしの法律 税金相談開催

NPO司法過疎ネットワーク主催の弁護士ほか法律の専門家による「くらしの法律税金相談」を三宅村で開催します。相続、不動産、事業、家族、金銭などにお悩み・ご相談のある方はお気軽にご利用ください。

また、相談会と併せて「くらしの法律セミナー」を開催します。テーマは相続・空き家問題についてです。

▽開催日＝11月6日(金)

▽開催時刻＝くらしの法律税金相談：午前9時30分～午後3時30分、くらしの法律セミナー：午後3時30分～午後4時30分

▽開催場所＝三宅村役場臨時庁舎1階大会議室

▽参加費＝無料

※予約は不要です。

問い合わせはNPO司法過疎ネットワーク☎03-5919-3530。

11月は国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、

【緊急連絡先】平日夜間・休日の閉庁時の連絡は☎04994⑤0981。

介護保険料の納付月。11月30日までに納めてください。

2026年11月のカレンダー

4日	TGG-VR【中学校】５日まで
6日	農業体験【中学２年生】
7日	とりの日【アカコッコ館入場無料】
11日	就学時健康診断【小学校】
12日	定期予防接種【中央診療所】 ・高齢者肺炎球菌・帯状疱疹（14：00～14：15） ・B型肝炎・小児用肺炎球菌・5種混合・ロタ同時接種（14：30～14：50） ・B型肝炎3回目、小児用肺炎球菌3回目（14：50～15：00） ・MR、水痘、小児用肺炎球菌追加、5種混合追加（15：00～15：10） ・BCG（15：10～15：20） ・日本脳炎、DT2期（15：20～15：40） ・子宮頸がんワクチン（15：40～15：50） 任意予防接種【中央診療所】（15：40～15：50）
17日	期末考査【中学校】19日まで
18日	おやこっこルーム【阿古福祉会館】
19日	とりの日【アカコッコ館入場無料】
26日	定期予防接種【中央診療所】 ・高齢者肺炎球菌・帯状疱疹（14：00～14：15） ・B型肝炎・小児用肺炎球菌・5種混合・ロタ同時接種（14：30～14：50） ・B型肝炎3回目、小児用肺炎球菌3回目（14：50～15：00） ・MR、水痘、小児用肺炎球菌追加、5種混合追加（15：00～15：10） ・BCG（15：10～15：20） ・日本脳炎、DT2期（15：20～15：40） ・子宮頸がんワクチン（15：40～15：50） 任意予防接種【中央診療所】（15：40～15：50） 温泉の日【12歳以上150円で温泉利用可能】
27日	プレミアムフライデー【午後３時以降利用無料】
29日	マイナンバーカード手続き臨時開庁《完全予約制》（9：00～12：00）

｜問い合わせ｜
- 小・中学校の予定 …… 三宅村教育委員会 ☎⑤0952
- プレミアムフライデー …… 観光産業課観光商工係 ☎⑤0920
- おやこっこルーム …… 福祉健康課健康係 ☎⑤0911
- 検診・予防接種相談等 …… 福祉健康課健康係 ☎⑤0911
- マイナンバーカード手続き …… 村民課住民年金係 ☎⑤0904

※東京法務局へのお問い合わせ先は下記のとおりです。
東京法務局：不動産登記 ☎03-5213-1330・法人登記 ☎03-5213-1337

｜ごみ出し・持ち込み｜
- クリーンセンター（持ち込み）
  不燃：火・木曜日
  可燃：月・水・金曜日
- 各地区のごみ出し
  阿古・伊ケ谷・伊豆地区：月・木曜日
  神着・坪田地区：火・金曜日

新型コロナワクチンの接種
定期接種と任意接種を同時実施

新型コロナワクチン接種を＝表1＝のとおり実施します。今年度は「定期接種」と「任意接種」を同時に行います。事前申込は不要です。

対象者と接種費用等は＝表2＝と＝表3＝のとおりとなります。

受付開始直後は混雑が予想されます。受付時間内に受け付けを済ませれば接種可能ですので、時間に余裕をもってお越しください。

定期接種　対象の方には10月中に個別に案内を送付しました。同封されていた予診票は事前に記入を済ませてからご来場ください。

また、定期接種の対象者は実施会場以外で接種した場合は助成の対象外となります。島外施設に入所していて村内で接種が受けられない方は、必ず接種前に福祉健康課健康係にご連絡ください。

問い合わせは福祉健康課健康係☎⑤0911。

任意接種　接種を希望される方は直接会場へお越しください。中央診療所では接種を実施しませんので、ご注意ください。

問い合わせは中央診療所☎②0016。

表１　新型コロナワクチン接種実施日と会場

実施日	受付時間	会場
11月24日㈫	14：00～15：30	三宅村文化会館（リスタホール）
11月27日㈮	14：00～15：30	三宅村コミュニティセンター（伊ヶ谷）
11月30日㈪	14：00～15：30	阿古漁港船客待合所　ここぽーと２階

表２　定期接種の対象者と費用

対象者（三宅村に住民票がある方）	費用	予約等
①接種日時点で65歳以上の方 ②60～64歳で、心臓や呼吸器の機能に障害があり、身の周りの生活を極度に制限される方（身体障害者手帳１級相当の方）	6,000円	**事前申し込みは必要ありません。** 予診票は記入のうえ、会場へお越しください。
65歳以上で生活保護受給者の方 (当日に生活保護受給者証の提示が必要です)	無料	

表３　任意接種の対象者と費用

対象者（三宅村に住民票がある方）	費用	予約等
接種日時点で12歳以上64歳以下の方	17,000円	**事前申し込みは必要ありません。** 予診票は当日、会場で記入いただきます。直接、会場へお越しください。
12歳以上64歳以下で生活保護受給者の方。 (当日に生活保護受給者証の提示が必要です)	無料	

婦人科検診の実施

令和8年度婦人科検診（子宮がん・乳がん検診）を実施します。

対象者は＝表＝のとおりです。11月中に対象者の方へ個別にご案内しますので、福祉健康課健康係または各出張所へお申し込みください。

表　婦人科検診の対象者

検診名	対象者※
子宮がん検診	20歳以上で偶数年齢になる女性
乳がん検診	40歳以上で偶数年齢になる女性

※三宅村に住所を有し、令和９年３月31日時点で対象年齢となる方。

▽実施日時＝1月30日㈮から2月1日㈰まで
▽会場＝三宅村活動火山対策避難施設

問い合わせは福祉健康課健康係☎⑤0911。

みんなの国民年金

11月30日は「年金の日」です!!

厚生労働省では、国民一人一人が「ねんきんネット」などを活用しながら　高齢期の生活設計に思いを巡らす日として、11月30日㈪を「年金の日」としています。この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」を利用すると、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について自身の年金記録を基にさまざまなパターンの試算もできます。

詳細は日本年金機構のホームページで確認いただくか、港年金事務所にお問い合わせください。

問い合わせは港年金事務所☎03-5401-3211または村民課住民年金係☎⑤0904。

ピロリ菌について

中央診療所　得平　雅英

夏の暑くじめじめとした気候から一転、肌寒い日が続いておりますが皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今回はピロリ菌について取り上げます。

ピロリ菌の正式名称は「ヘリコバクター・ピロリ」です。ギリシャ語とラテン語の組み合わせでできており、「らせん状の胃の出口の細菌」という意味です。胃に感染する細菌で、感染が長期間続くと胃の粘膜に炎症が起こり、粘膜が薄くなる「萎縮」という変化が生じます。胃カメラ検査では、こうした胃粘膜の変化を観察します。

近年、日本では若い世代を中心にピロリ菌の感染率が低下しています。その理由の一つとして、戦後の上下水道の整備などにより、衛生環境が改善したことが挙げられます。感染経路は完全には解明されていませんが、幼少期の家庭内感染や、水などの衛生環境を介した感染が関係していると考えられています。

では、なぜピロリ菌が問題になるのでしょうか。それは、ピロリ菌が胃がんの最大の危険因子だからです。感染が長期間続くと胃の萎縮が進み、胃がんのリスクが高まります。また、除菌治療に成功した後も胃がんのリスクは残るため注意が必要です。

中高年の世代では、現在もピロリ菌に感染している方が少なくありません。胃の状態を確認するためにも、一度は胃カメラ検査を受けることを勧めます。感染が確認された場合は医療機関で除菌治療について相談しましょう。

さらに、除菌後も胃がんのリスクが残るため定期的な検査が大切です。胃の状態などによって異なりますが、1～2年ごとの胃カメラ検査が勧められる場合が多いです。

自身の胃の健康を守るためにも、ぜひ一度、胃の検査について考えてみてはいかがでしょうか。

広報からのお知らせ

情報提供は、毎月第2週月曜日までに内容と連絡先を下記に送付してください。

掲載は紙面に余裕がある場合に限られます。また、文体はご一任ください。

問い合わせは企画財政課企画情報係☎⑤0984、✉miyake03@vill.miyake.tokyo.jp

航空機の運航状況
（R8.9.1～9.30）

	就航率	搭乗率
調布⇒三宅	70.00%	53.05%
三宅⇒調布		76.69%

【問い合わせ】
新中央航空㈱三宅島空港
☎6-0006

おたのしみ運動会を開催



全身を使ってじゃんけんぽん！

9月27日㈰、三宅村スポーツイベント第9回「おたのしみ運動会」を都立三宅高等学校体育館で開催いたしました。

小学生以上の27チーム135人が参加しました。ピンポン玉リレーでは難易度が高い競技に苦戦する姿が見られ、定番競技となった体ジャンケンでは、本気の駆け引きが見られました。長なわでは、5人で力を合わせて1分間に全力を注ぎました。

最終競技の全員リレーでは、すべての参加者が気迫を前面に出した走りを見せ、1秒を争う展開となりました。ちびっ子レースでは、子どもらが景品に向かい一生懸命走る姿に会場全体から拍手が送られました。また、会場の一角では東京2020大会5周年記念として、聖火トーチの展示ブースを設けたほか、集計の間には東京2020オリンピックの○×クイズを行いました。

小金井剣道大会に出場



高遠と三宅島の剣士一同

9月13日㈯、友好都市である小金井市で「第78回小金井市民スポーツ祭剣道大会」が開催され、今年も三宅島から6人の小学生剣士が出場しました。

同大会には、同じく本村と友好のある長野県伊那市（旧高遠町）からも高遠少年剣道クラブから小学生剣士5人、中学生剣士2人が参加しました。剣道を通じて互いを理解し合う「交剣知愛」の理念のもと、それぞれ剣を交えました。防具を外した後は時間の許す限り親睦を深め、別れ際には再会の約束を交わしました。

来年、小金井・高遠・三宅島の剣士が一堂に会する同大会を見据えて、三宅島の剣士一同、一生懸命稽古に励んでいます。

大会結果は次のとおりです。

▽小学3年生の部＝準優勝：廣瀬晴、第三位：平野源太

▽小学4年生の部＝第三位：平野銀志

問い合わせは三宅島剣道連盟。

アール・ブリュット2026巡回展開催

アール・ブリュット2026巡回展「ソウゾウ・トレイニング！―ひきだす、つなぐ、この場所で―」のミニ展示とギャラリーツアーを三宅村で開催します。東京都渋谷公園通りギャラリーの学芸員が、想像力をかき立てる7組のアール・ブリュット作家の作品をツアー形式で紹介します。子どもから高齢者まで、どなたでも参加できます。参加者にはオリジナルグッズのお土産が配布されます。

ミニ展示

▽開催日時＝11月27日㈮午後1時から11月28日㈯午後1時まで

ギャラリーツアー

▽開催日時＝11月28日㈯午前10時～午前11時

▽参加費＝無料

▽定員＝30人（事前申込制／先着順）※航空便欠航時は中止の可能性あり

共通事項

▽開催会場＝三宅村阿古漁港船客待合所「ここぽーと」（阿古672番地3）

▽主催＝東京都、東京都渋谷公園通りギャラリー（公益財団法人東京都歴史文化財団東京都現代美術館）

▽後援＝三宅村教育委員会

▽参加申込＝公式ウェブサイトhttps://inclusion-art.jp/s/sozo_miyakeからお申し込みください。

▽受付期間＝11月1日㈰午前10時から11月25日㈬午後5時まで

問い合わせは東京都渋谷公園通りギャラリー☎03-3-5422-3151またはメールskdg-event2026@mot-art.jp。

三宅島ビーチクリーン開催

10月4日㈰、錆ヶ浜海水浴場にて三宅島観光協会主催のビーチクリーンが開催されました。

これまでビーチクリーンを開催してきた大久保浜海水浴場は「水がきれいな海水浴場ランキング2026」にて全国5位となりました。錆ヶ浜海水浴場でも上位を目指し、島内在住者や観光客など幅広い年代の方々が参加し、108人で土方エリアも含む海岸を清掃しました。

集められたごみは海洋プラスチック問題につながる物もあり、軽トラック約7台分の量となりました。

参加者からは「毎年、三宅島の海で泳ぐことを楽しみにしている。自らの手で海岸をきれいにすることで、さらに愛着が湧く」などの声が聞かれました。

今後の三宅村における「SDGs」への取り組み（海の豊かさを守ろう）として、継続的な開催を予定しております。開催予定につきましては三宅島観光協会ホームページなどをご確認ください。

問い合わせは三宅島観光協会☎⑤1144。

三宅村LINE公式アカウントを開設

三宅村では10月1日㈭からLINE公式アカウントを開設しました。友だち追加をお願いいたします。

教育委員会便り

新着本の紹介

今月は、有形・無形の文化財に関する本が入りました。『神楽の文化史』『水害と博物館』『大仏師が教える仏像彫刻の深すぎる世界』…三宅島にも多くの文化財があります。先月からの「東京文化財ウィーク」にちなんで、読書からも深めてみませんか？

「図説　日本の灯台」
不動まゆう・藤岡　洋保　著

灯台の過去・現在・未来を知り、考える本。三宅島の灯台が取り上げられ、伊豆岬灯台の古い写真が載っています。近年、現役灯台の文化財指定が続いていることにも注目。

「地図と読む　日本の街道」
金田　章裕・今尾　恵介　著

歴史地理学者と地図研究家が、旧街道について網羅的に紹介。旧版地図・絵図・写真・浮世絵…盛りだくさんの研究素材に、遙か時空の旅へと惹きこまれます。

「夏帆　―The Tale of KAHO―」
村上　春樹　著

三年ぶりの長編。初めて女性を主人公にした小説として、注目されています。利用者のリクエストから。館内書架の上にリクエストカード・ボックスを設置しています。どうぞご活用ください！

三宅村立図書館☎⑤1453、開館午前10時～午後5時、水曜日休館日。

アカコッコ館通信 no.176

三宅島自然だより「クリクリお目目のハンター」

「鋭い目つきで精悍」これが多くの方が思い浮かべるハヤブサの姿ではないでしょうか。しかし今回紹介するハヤブサの仲間「チョウゲンボウ」はクリクリお目目の可愛らしい顔をしています。ハトほどの大きさですがメスのほうが少し大きく、体の色にも違いがあります。

三宅島では秋から冬にかけて草原など開けた場所の電柱や鉄塔にとまっているところをよく見ます。ショウリョウバッタやカマキリなどの大型の昆虫を食べているところもよく見ます。

ハヤブサの仲間はタカの仲間に似ていますが、実はオウムに近い仲間です。ハヤブサもタカも鋭い目で獲物を探し、くちばしや爪を使って狩りする生活をするうちに似た姿になりました。チョウゲンボウのクリクリした可愛らしい目も小さな生き物にとっては鋭く光る恐ろしい目に見えるのでしょうね。



チョウゲンボウのオス（右）とメス（左）

イベント情報

イベント名	日時	場所	参加費・定員
①大路池スポット水鳥観察会	11月22日㈰、29日㈰ 午前10：00～午後１：00	大路池北側桟橋	無料 定員なし
②野鳥の巣箱づくり	11月23日（月・祝） 午後１：30～午後４：00	アカコッコ館	要申込: 10名まで無料

①大路池北側桟橋に観察道具を用意してお待ちしております。実施時間中いつでも参加できます。
②巣箱を作って野鳥の子育てのお手伝い！中学生以上は1人でも参加OK、小学生以下の子供は大人の方とご参加ください。
詳しくは三宅島自然ふれあいセンターアカコッコ館HPをご覧ください。問い合わせ・申し込み☎⑥0410、FAX⑥0458

みやけの宝



松井　健大（まついけんた）さん

誕生日：令和７年11月15日

メッセージ

大自然に囲まれながら、大きく健やかに!!

【申込み方法】写真（データ）・名前（ふりがな付）・性別・生年月日・保護者からのメッセージに、保護者氏名と住所・連絡先を添えて企画財政課へ持参またはメール（件名：みやけの宝）をmiyake03@vill.miyake.tokyo.jpへ送信。
【対象：３歳未満】※写真は返却できません。

For Foreign Residents, envelopes from Miyake Village Office have English notations on the front.（三宅村では外国人住民の方への封筒表面に英語注記をしています。）